

## ネイティブリゾプス属グルコアミラーゼ

Cat. No. DIA-190

Lot. No. (See product label)

### はじめに

**説明** グルカン**1,4**-アルファ-グルコシダーゼは、小腸のブラシボーダーに位置する酵素で、系統名は**4**-アルファ-D-グルカン・グルコヒドラーゼです。この酵素は、次の化学反応を触媒します：非還元末端から鎖の末端にある**(1->4)**結合のアルファ-D-グルコース残基を順次加水分解し、ベータ-D-グルコースを放出します。酵素のほとんどの形態は、次の結合が**1,4**である場合、**1,6**-アルファ-D-グリコシド結合を迅速に加水分解することができます。

**用途** この酵素は、炭水化物の構造調製や、臨床分析において関連酵素と結合した際の**α**-アミラーゼの酵素的測定に役立ちます。

**別名** EC 3.2.1.3; グルコアミラーゼ; アミログルコシダーゼ; ガンマアミラーゼ; リソソーム**α**-グルコシダーゼ; 酸性マルターゼ; エキソ-**1,4-α**-グルコシダーゼ; グルコースアミラーゼ; ガンマ-**1,4**-グルカングルコヒドラーゼ; 酸性マルターゼ; **1,4-α-D**-グルカングルコヒドラーゼ

### 製品情報

由来	リゾプス属
外形	白色の非晶質粉末（塩不使用）、凍結乾燥された
形態	フリーズドライパウダー
EC番号	EC 3.2.1.3
CAS登録番号	9032-08-0
分子量	approx. 70 kDa
活性	グレードI 30U/mg-固体以上
pH安定性	pH 4.0-8.5 (25°C, 20時間)
最適pH	4.5-5.0
熱安定性	45°C未満 (pH 5.5、10分)
最適温度	60°C
ミカエリス定数	$11 \pm 1.1 \times 10^{-4} \text{M}$ (マルトース)、 $3.6 \pm 0.51 \times 10^{-4} \text{M}$ (マルトトリオース)、 $2.5 \pm 0.33 \times 10^{-4} \text{M}$ (マルトテトラオース)、 $1.6 \pm 0.02 \times 10^{-4} \text{M}$ (マルトペンタオース)
特異性	この酵素は、可溶性デンプン、アミロペクチン、グリコーゲン、 <b>α</b> または <b>β</b> -リミットデキストリン、アミロース、マルトオリゴ糖、そしてパノースを完全に加水分解します。

### 保管・発送情報

安定性 -20°Cで少なくとも6ヶ月間安定しています